

「少年の主張」・中学生話し方大会2026

第48回「少年の主張」広島県大会開催要領

第60回中学生話し方広島大会開催要領

1 趣 旨 国際化、情報化が急速に進み、環境が目まぐるしく変化する現代社会において、次代を担う子供たちには、論理的に物事を考える力、自分の主張を正しく伝える力、広い視野と柔軟な発想や創造性などを身につけることが求められている。

この大会は、中学生が話すことによって伝える力を育み、学び合う機会となるとともに、意見発表を通して、中学生への理解と認識を深めてもらうことをねらいとする。

2 対 象 広島県内の中学生

3 主 催 公益社団法人青少年育成広島県民会議、広島県中学校話し方連盟、独立行政法人国立青少年教育振興機構

4 協 賛 国際ソロプチミスト広島、広島清流ライオンズクラブ、公益財団法人広島青少年文化センター

5 後 援 広島県、広島県教育委員会、広島市、広島市教育委員会、広島県公立中学校長会、広島県私立中学高等学校協会校長会、中国新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送

6 開催日時 令和8年9月5日（土） 10：00～14：30

7 日 程 9：30～10：00 受付
10：00～10：15 開会行事
10：15～12：30 発表
12：30～13：30 昼食
「少年の主張」全国大会のDVD上映
13：30～14：30 審査発表、表彰、閉会行事

8 開催場所 広島県社会福祉会館 2階 講堂
(広島市南区比治山本町12-2)

(注) 諸事情によっては、日程及び運営等を変更する場合があります。

- 9 発表内容 次のA、B、Cの中から、日ごろ心に思っていること、考えたことや感銘を受けたことなどを、自由にユニークな発想と、飾り気のない言葉でまとめたもの。
なお、作品は未発表、自作のものに限ります。
また、商業的な固有名詞の使用は極力避けるようにしてください。
A 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など。
B 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友達との関わりなど。
C テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など。
- 10 発表 発表時間は5分程度（目安は4分30秒から5分30秒とする。）（400字詰め原稿用紙4枚程度）
発表に際しては、紹介のために物品等を提示したり、身振り手振りを交えたりすることはできるが、審査で加点されることはないことに留意すること。
- 11 応募方法 申込書に原稿を添付の上、中学校長を経由して提出すること。市町、青少年育成市町民会議等の大会入賞者については、市町等から提出すること。（なお、原稿は返却しない。）
原稿は原則として、400字詰め原稿用紙（A4判縦書き）を使用すること。（学校においてB版を使用している場合はB4判縦書きも可とする。）
作文の執筆時には、生成AIを利用してはならない。加えて、推敲時も同様であること。また、生徒の指導に当たる者は、このことを周知・徹底すること。
- 12 申込締切 令和8年7月31日（金）必着
- 13 事前選考 提出された原稿を主催者が審査し、大会出場者を決定する。なお、大会の出場者については、中学校長、市町等あてに8月中旬までに通知する。
- 14 審査 審査は、学識経験者、マスコミ関係者及び協賛団体代表者並びに関係行政機関、（公社）青少年育成広島県民会議及び広島県中学校話し方連盟から推薦を受けた者によって構成する審査会で行う。
- 15 表彰 広島県知事賞、（公社）青少年育成広島県民会議会長賞、広島県中学校話し方連盟会長賞、国際ソロプチミスト広島会長賞、広島清流ライオンズクラブ会長賞（各1名）、優秀賞（若干名）及び優良賞を選考し賞状を贈る。
- 16 副賞 この大会で、広島県知事賞、（公社）青少年育成広島県民会議会長賞、広島県中学校話し方連盟（予定）会長賞、広島清流ライオンズクラブ会長賞、国際ソロプチミスト広島会長賞を受賞した5名には、副賞が（公財）広島青少年文化センターから授与される。
- 17 その他 この大会で、広島県知事賞を受賞した者を、独立行政法人国立青少年教育振興機構主催の「少年の主張」全国大会（11月22日（日）東京で開催）への出場候補者として推薦する。
- 18 問い合わせ先 公益社団法人青少年育成広島県民会議「少年の主張」係
申込み先 〒730-8511 広島市中区基町10-52（広島県環境県民局県民活動課内）
電話 082-513-2742 ファクシ 082-511-2173